

平成29年度

(平成28年度事業対象)

教育委員会事務の点検・評価

報告書

北竜町教育委員会

目 次

1. 趣 旨	1
2. 点検・評価の対象	1
3. 点検・評価の実施方法	1

平成29年度（平成28年度事業）主要施策の「点検・評価」

1. 学校教育の充実	2
2. 生涯学習の推進	6
3. 社会教育の充実	7
4. 芸術文化の振興	9
5. スポーツ・レクリエーションの振興	10

教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況	12
(2) 条例、規則等の制定及び改定の状況	12
(3) 教育委員の活動状況	13
(4) 平成28年度 北竜町教育委員会議案一覧表	18

平成29年度（平成28年度事業対象）生涯学習推進事業・社会教育 ・芸術文化事業・社会体育事業 自己点検・評価一覧表

(1) 生涯学習推進事業	21
(2) 社会教育	21
(3) 文化芸術	24
(4) 社会体育	25

外部評価（活動評価委員）意見総評	29
------------------	----

1. 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会は、毎年教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとなっています。

北竜町教育委員会は、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため毎年度、教育委員会事務の点検・評価を行い、学識経験者の意見を付して報告書を作成・公表することといたしました。

【参考】地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。

2. 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、教育委員会の活動状況等の点検のほかに、平成28年度教育行政執行方針に掲げた主要な事業実施状況について点検・評価を実施いたしました。

3. 点検・評価の実施方法

点検・評価報告書については、平成28年度教育行政執行方針に掲げられた主要な事業及び各事業の基本施策に基づく、内容、成果、自己評価・課題等を所管係が作成するとともに、点検・評価の客観性を確保するため、点検評価方法や結果などについて、学識経験を有する者（活動評価委員）からも意見を聴取しています。

評価ランク

- A ～ 充分達成した
- B ～ 概ね達成した
- C ～ やや達成した
- D ～ 達成に向けて努力している
- E ～ 取り組み無し

社会教育、社会体育事業の自己評価一覧表 評価ランク

- 5 ～ 充分達成した
- 4 ～ 概ね達成した
- 3 ～ やや達成した
- 2 ～ 達成に向けて努力している
- 1 ～ 取り組み無し

平成 29 年度（平成 28 年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>1. 学校教育の充実</p> <p>1) 教育条件の整備</p> <p>ア) 学力の向上と定着</p> <p>イ) 学校施設の整備</p> <p>ウ) 教材・教具等の整備</p>	<p>子どもたちの「確かな学力」を育てるため学習環境の向上と定着に努めた。</p> <p>全国学力・学習状況調査の結果は、小学校では全教科・中学校では国語Bを除き全国・全道を上回る状況でありました。</p> <p>この結果を基に、学校改善プランを作成するなど、基礎学力の定着・向上に努めた。</p> <p>また、学習支援員を小・中学校に1名ずつ配置を行ったが、小学校で学習についていけない児童がおり、2学期より1名増員して学習支援を行った。</p> <p>子どもたちがより良い環境の中で、充実した教育が受けられるよう、小学校においては、2階男子トイレの小便器洗浄管修理と屋外女子トイレのロータンクの取替を行った。</p> <p>和公園の遊具と小学校の遊具を図書館裏にまとめ遊具を整備した。</p> <p>また、中学校では、老朽化したキュービクル（電圧変電設備）の交換や体育館照明器具の増設など行った。</p> <p>小学校施設設備の改修状況</p> <p>2階男子トイレ小便器洗浄管修理 347千円 屋外女子トイレロータンク取替 41千円 教師用回転椅子購入(14脚) 451千円</p> <p>中学校施設設備の改修状況</p> <p>キュービクル交換工事 4,644千円 教室窓ガラス交換 1,164千円 1階廊下網戸修理 134千円 体育館照明器具増設 126千円 体育館ポーチ床修繕 333千円 体育館屋内消火栓配管補修 680千円</p> <p>子どもたちの能力と適正に応じた学習強化を高めるため、教材・教具の整備を図ってきた。</p> <p>小学校教材備品等の整備状況</p> <p>算数デジタル教科書(1～6年生) 443千円 書画カメラ(2台) 118千円 キーボード(2台) 55千円 軽量発表ボード 45千円 ボードゲーム他(特別支援用) 53千円 児童用図書 296千円 デジタルオーブモニター 116千円</p>	<p>引き続き、学習指導方法の工夫改善、長期休業中の学習サポート、家庭との連携等を推進していくとともに、教育振興会等の研修を促進し、教職員の指導力の向上に努めていく。</p> <p>町の総合計画に沿って、年次的に改修工事など進めていく。</p> <p>学校と連携し教材教具等の整備を図っていく。</p>	<p>A</p> <p>B</p> <p>B</p>

平成 29 年度（平成 28 年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価																						
	<p>中学校教材備品等の整備状況</p> <table border="0"> <tr><td>テレビ(1台)</td><td>97千円</td></tr> <tr><td>テレビスタンド(1台)</td><td>81千円</td></tr> <tr><td>プロジェクター(1台)</td><td>161千円</td></tr> <tr><td>バレーボールネット一式</td><td>120千円</td></tr> <tr><td>生徒用図書</td><td>112千円</td></tr> <tr><td>教師用パソコン(1台)</td><td>266千円</td></tr> <tr><td>掲示板(1枚)</td><td>143千円</td></tr> <tr><td>AED(1台)</td><td>311千円</td></tr> <tr><td>パソコンソフト(12ライセンス)</td><td>103千円</td></tr> <tr><td>体重計(1台)</td><td>61千円</td></tr> <tr><td>家庭科用ガステーブル(1台)</td><td>38千円</td></tr> </table>	テレビ(1台)	97千円	テレビスタンド(1台)	81千円	プロジェクター(1台)	161千円	バレーボールネット一式	120千円	生徒用図書	112千円	教師用パソコン(1台)	266千円	掲示板(1枚)	143千円	AED(1台)	311千円	パソコンソフト(12ライセンス)	103千円	体重計(1台)	61千円	家庭科用ガステーブル(1台)	38千円		
テレビ(1台)	97千円																								
テレビスタンド(1台)	81千円																								
プロジェクター(1台)	161千円																								
バレーボールネット一式	120千円																								
生徒用図書	112千円																								
教師用パソコン(1台)	266千円																								
掲示板(1枚)	143千円																								
AED(1台)	311千円																								
パソコンソフト(12ライセンス)	103千円																								
体重計(1台)	61千円																								
家庭科用ガステーブル(1台)	38千円																								
<p>エ) 通学対策等の整備</p>	<p>「美葉牛線」「竜西線」「碧水線」地域公共交通として、一般住民との住民混乗方式を実施している。</p> <p>安全運転と事故防止に努め、全町的な視点に立った児童生徒の通学対策に努めた。</p> <p>北海道開発局札幌開発建設部・北海道空知振興局札幌建設管理部・沼田警察署・学校・建設課等通学路の合同点検を行い通学路の安全確保を点検した。</p>	<p>今後も利用対象児童生徒数や運行経路に合わせ、バスの車種や経路等を見直し効率的な運行が必要である。</p> <p>また通学路の安全点検を定期的を実施し、通学路の安全確保に務めていく。</p>	<p>B</p>																						
<p>2) 教育内容の充実</p> <p>ア) 学ぶ意欲を育て個性を生かす教育の推進</p>	<p>児童生徒に対して異文化に慣れ親しむための環境づくりを推進するため、外国語指導助手(ALT)1名を中学校を拠点として配置し、各学校の授業、保育所や学童保育での活用をはかり、英語の発音などに慣れ親しみ、異文化理解やコミュニケーション能力の育成に努めた。</p> <p>外国語指導助手派遣委託業務 4,930千円</p> <p>中学校の世界のひまわりの栽培は、管理状態も良く、大変良い評価を受けており、観光案内や職業体験を実施している。小学校の総合学習では、野菜の栽培を行うなど、特色ある教育の推進と地域との連携強化に繋がった。</p> <p>多くの子ども達に夢を持つ素晴らしさを伝える「夢の教室」では、元コンサドーレ札幌の砂川 誠氏を招き実施した。</p> <p>また、優れた芸術の鑑賞機会の提供としてミュージカル劇団四季の「ウィキッド」鑑賞会を実施した。</p> <table border="0"> <tr><td>夢の教室</td><td>211千円</td></tr> <tr><td>(11月15日開催 小学5・6年生対象)</td><td></td></tr> <tr><td>文化鑑賞会(ウィキッド)</td><td>142千円</td></tr> <tr><td>(10月23日開催 小学生12名・中学生3名)</td><td></td></tr> </table>	夢の教室	211千円	(11月15日開催 小学5・6年生対象)		文化鑑賞会(ウィキッド)	142千円	(10月23日開催 小学生12名・中学生3名)		<p>国際社会に対応できる人材の育成のため、引き続き外国語指導助手を小中学校及び学童保育や保育所へ派遣を行うとともに、次期学習指導要領では、小学校3年生からの外国語活動をふまえ、更なる充実が必要である。</p> <p>児童、生徒の郷土愛と自尊心の育成のため、地域の教材や学習環境を積極的に活用し、学習活動を継続して行っていく。</p> <p>子どもたちに夢や目標に向かって努力しようとする意識を育むため継続して実施していく。</p> <p>また、優れた芸術に触れることによって豊かな情操を育むと共に、芸術に対する興味・関心を高めていく。</p>	<p>B</p>														
夢の教室	211千円																								
(11月15日開催 小学5・6年生対象)																									
文化鑑賞会(ウィキッド)	142千円																								
(10月23日開催 小学生12名・中学生3名)																									

平成 29 年度（平成 28 年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
イ) 道徳教育の充実	<p>「私たちの道徳」の効果的な活用により、心に響く道徳教育の充実を図り、児童生徒が、互いを尊重し協力し合うなど、豊かな人間関係を構築しながら、自己を成長させていく、「豊かな心」の育成に努めた。</p> <p>「北竜町いじめ防止対策基本方針」に基づき、北竜町いじめ対策連絡協議会を年 2 回開催し、いじめに関する情報交換を行った。</p> <p>中学校では、道教委の「いじめ未然防止プログラム」2 年目の取組を行った。</p> <p>どさんこ☆子ども全道サミットや空知仲間づくりキャラバンに参加した。</p> <p>中学校で行われる歌声集会・いじめ根絶集会に小学生 5・6 年が参加し、いじめ対策に関し小中の連携を行った。</p>	<p>特別活動や総合的な学習時間においても、自ら考え主体的に判断する力の育成に努めていく。</p> <p>各種情報の共有を図り、学校・教育委員会及び地域との連携を深め、地域全体でいじめの未然防止・早期発見に努めていく。</p>	B
ウ) 特別支援教育の整備	<p>個々に応じた適正な学習機会の確保ときめ細やかな教育が実施されるよう支援を行い、中学校に、特別支援学級を 1 学級設置した。</p> <p>特別支援児童支援児童生徒就学援助状況</p> <p>小学校 1 名 特別支援児童支援就学援助費 90 千円</p> <p>中学校 1 名 特別支援児童支援就学援助費 118 千円</p>	<p>特別支援が必要なケースが発生した場合には、北竜町特別支援連携協議会にてきめ細やかな対応を行っていく。</p>	A
エ) 準要保護児童生徒就学援助	<p>経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し支援を図った。</p> <p>準要保護児童生徒就学援助状況</p> <p>小学校 2 名 準要保護児童支援負担額 173 千円</p> <p>中学校 4 名 準要保護生徒支援負担額 745 千円</p>	<p>準要保護児童生徒の学用品等及び給食費の負担軽減を継続して行っていく。</p>	A
オ) 児童生徒の学校給食の充実・支援	<p>北空知圏学校給食組合にて、地域の農産物を使用するなど、安心・安全な給食を提供するとともに、給食費の無料化を実施し（平成 28 年度～平成 31 年度）保護者の負担軽減を図った。</p> <p>給食組合の負担額及び給食費助成の状況</p> <p>北空知圏学校給食組合負担金 9,916 千円</p> <p>小学校児童給食費助成金 2,868 千円</p> <p>中学校生徒給食費助成金 1,783 千円</p>	<p>給食費の無料化を継続していく。</p> <p>新給食センターにより栄養教諭が 1 名加配措置されており、食育教育など活用を図っていく。</p>	A

平成 29 年度（平成 28 年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
カ) 新入学児童に対する支援	<p>新規事業として、次代を担う児童の健全育成を図るため小学校入学する児童に 5 万円の入学祝い金を交付する「入学祝金事業」を実施し保護者の負担軽減を図った。</p> <p>入学祝金事業 1,000 千円</p>	<p>事務処理の迅速化に引き続き努めていく。</p>	B
キ) 修学旅行に対する支援	<p>新規事業として、小・中学生の修学旅行費の定額助成（小学生 1 万円・中学生 4 万円）する「修学旅行費助成事業」を実施し保護者の負担軽減を図った。</p> <p>小学校修学旅行費助成事業 90 千円 中学校修学旅行費助成事業 360 千円</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	A
ク) 各種検定事業に対する支援	<p>学習意欲の向上のため、漢検や英検等の資格取得に対して助成を行う「北竜町児童生徒各種検定料助成事業」を実施した。</p> <p>漢字検定（12 名）英語検定（1 名）15 千円</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	B
ケ) 中学生短期語学留学に対する支援	<p>新規事業として、中学生に海外で学習する機会を与えることにより異文化の理解と視野の拡大と英語力の資質向上を図ることを目的に「北竜町中学生短期語学留学助成事業」を実施した。</p>	<p>今後も事業を継続し、英語検定者等の受験者が増えるよう PR していく。</p>	D
コ) 奨学資金貸付事業の支援	<p>経済的理由によって、進学が閉ざされることが無いよう、貸付を実施し、支援に努めた。</p> <p>奨学金貸付状況 平成 28 年貸付金額 8,460 千円 大学生 17 人・短大生 3 人・高校生 1 人</p>	<p>奨学金の申請件数が増加しており、今後も事業を継続し、支援していく。</p>	A
サ) 教職員の研修と福利厚生の実施	<p>教職員の資質向上を目的とした研修・研修会への参加の奨励及び北竜町教育振興会の充実を図るため、事業助成と健康診断の助成をおこなった。</p> <p>教職員への助成事業状況 校長会・教頭会助成金 170 千円 教育振興会補助金 565 千円 教職員健康診断負担金 425 千円 教職員人間ドック助成 36 千円</p>	<p>更に教職員の専門性を高めるため研修会に積極的に参加できる体制づくりの支援を図る。</p> <p>また学習指導要領の改訂による多様化する教育に対して対応できるよう継続して支援していく。</p>	B

平成 29 年度（平成 28 年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>2.生涯学習の推進</p> <p>1)多様な学習機会の提供と学習情報の提供</p> <p>2)生涯学習の推進体制の充実</p>	<p>公民館講座やひまわり大学、自主的なサークル活動の奨励など、学習機会の提供に努めた。また、町広報誌による各種事業の実施状況や生涯学習カレンダーや防災無線などで学習情報の提供を行った。</p> <p>※詳細は社会教育事業実施内容を参照</p> <p>生涯学習推進本部の調整機関として社会教育委員に役割を担っていただき、事業の反省や評価をいただき、第5次北竜町社会教育中期計画（平成26年度～30年度）に沿って実施をしている。</p> <p>社会教育委員（図書館協議委員）に子どもが読書に関心を持ち読書をするよう「子どもの読書推進計画」を策定した。</p>	<p>各団体の会員の高齢化も進み会員の減少となっているので、各サークルの継続に向け支援を行っていく。</p> <p>町民の学習ニーズに応えられる体制づくりに努めていく。</p> <p>既存の図書館事業の外、町図書館から学校図書館へ本の貸し出しなど行い、連携して子どもたちに読書の推進を図っていく。</p>	<p>B</p> <p>B</p> <p>B</p>

平成 29 年度（平成 28 年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>3. 社会教育の充実</p> <p>1) 青少年教育</p> <p>ア) 学習活動機会の提供</p> <p>イ) 異世代間交流機会の提供</p> <p>ウ) 団体組織の強化と指導者の育成</p> <p>2) 成人教育学習機会の提供と指導体制の充実</p> <p>3) 家庭教育学習機会の充実と提供</p> <p>4) 高齢者教育学習機会の提供</p>	<p>子どもたち自らが自主的に参加できるリーダー的な資質の養成を目的とした、子ども会主催によるリーダー研修会やジュニアリーダー研修会等への参加の推進を図った。</p> <p>北空知シニアリーダー研修助成金 40 千円</p> <p>高齢者の経験を活かした知識と能力を伝承するため、子どもと高齢者のふれあい事業を実施し、見学体験旅行や農園づくり・昔の遊び・餅つきなどの体験学習を行った。</p> <p>子どもたちの健やかな成長と健全な育成を図るため、子ども会育成連絡協議会や各種スポーツ少年団において、目的にあった活動を行っている。</p> <p>また、各組織に携わる指導者の育成に努めた。</p> <p>北竜町子ども会育成連絡協議会 122 千円</p> <p>個人の価値観の多様化の中で、生活意識や社会生活の関わりも複雑化しており、成人教育の果たす役割は重要であることから、ボランティアや文化活動など活躍する場に努めた。</p> <p>学校・住民課や保育所などの団体と連携し、家庭教育学習の活動支援を図った。</p> <p>実施事業 家庭教育学級 読み聞かせ教室</p> <p>ひまわり大学については、北竜町ひまわり長寿会連合会と連携し町内会の集まりに出かけ、多くの方々に PR し参加を呼びかけし入学者の増加につなげた。</p> <p>実施事業 ひまわり大学 生きがいセミナー（カラオケ）</p>	<p>主体性や協調性、創造性を身に付けることができる研修会の開催や各種研修への派遣、情報の提供に努めていく。</p> <p>各種行事の開催日を調整するなど、子ども達が参加出来る体制づくりを図っていく。</p> <p>今後も指導者の育成に努めていく。</p> <p>成人教育の充実を図るには、学習ニーズの把握と共に指導者の発掘と育成に努めていく。</p> <p>親子のふれあいの機会の充実や学習機会の提供と支援を行っていく。</p> <p>北竜町 P T A 連合会と連携強化を図っていく。</p> <p>高齢者の学習ニーズと魅力ある高齢者教育の推進に努めていく。</p>	<p>B</p> <p>B</p> <p>B</p> <p>B</p> <p>B</p> <p>B</p> <p>B</p>

平成 29 年度（平成 28 年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
5) 社会教育施設の管理	<p>各施設の運営管理を適切に行った。 和公園の遊具と小学校の遊具を図書館裏に まとめ利便性を図った。</p> <p>実施事業</p> <p>エレベータ駆動用インバータ取替修繕 713 千円</p> <p>公民館・改善センター投光器設置工事 702 千円</p> <p>美葉牛研修センター立木伐採委託業務 401 千円</p> <p>和公園遊具整備工事 8,856 千円</p> <p>公民館ポーチ庇改修工事 3,186 千円</p> <p>備品購入</p> <p>折りたたみ椅子（100 脚） 724 千円</p> <p>テーブルクロス（10 枚） 259 千円</p>	<p>老朽化している社会教育施設に ついては、計画的な改修を行って いく。</p>	B

平成 29 年度（平成 28 年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>4. 芸術・文化の振興</p> <p>1) 創作・発表活動の充実</p> <p>2) 芸術・文化の鑑賞機会の拡充</p>	<p>町民が芸術・文化活動を推進するために、活動や発表の場を提供し、文化連盟をはじめ各グループ等の自主的な活動を支援し、各種講座の開設、町民文化祭の開催などの事業を実施した。</p> <p>芸術・文化に触れる機会の提供と、創作発表の場の提供など行った、また「芸術の旅」として子どもの文化鑑賞会と合わせ、劇団四季「ウィキッド」の鑑賞機会を提供した。</p> <p>子どもたちには、町民文化祭で映画鑑賞会を行った。</p>	<p>町民自らが芸術文化活動へ積極的に参加出来る体制づくりが必要であり、学習機会の提供や指導者の発掘と自主的な活動に対して支援を行っていく。</p> <p>優れた芸術にふれ合う機会を継続して提供していく。</p>	<p>B</p> <p>B</p>

平成 29 年度（平成 28 年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会体育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>5. スポーツ・レクリエーションの振興</p> <p>1) 生涯スポーツの普及</p> <p>2) スポーツ指導体制の強化</p> <p>3) スポーツ振興への支援</p>	<p>生涯にわたってスポーツに親しみ、参加する機会の提供に努めた。 ※詳細は社会体育事業実施内容を参照</p> <p>町民主体のスポーツ活動の一層の活性化を促進するため、スポーツ少年団などスポーツ団体組織の育成を図るとともに、指導者の育成確保等に努めた。 ・スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員講習会派遣 1名 4千円</p> <p>町内のスポーツ振興を図るため、各種団体への補助金等を支出し支援した。 ・スポーツ振興団体への補助金 北竜町体育協会 400千円 北竜町スポーツ少年団 (野球15人 ハンドボール15人) 130千円 少年野球教室開催負担金 30千円 少年団交流事業 99千円</p> <p>・全道大会出場に対する助成金 ○和同好会(ママさんバレー) 全国ママさんハンドボール大会北北海道大会 出場助成金 80千円 ○ハンドボールスポーツ少年団北竜ドラゴンキッズ ファミリーマート第36回全日本ハンドボール大会 出場助成金 81千円 ななかまど杯第22回北海道小学生ハンドボール大会出場助成金 243千円</p> <p>・スポーツ奨励賞授与 和同好会(ママさんバレー) ハンドボールスポーツ少年団北竜ドラゴンキッズ</p>	<p>各種関係機関との連携を図り、各種スポーツ教室の開催やスポーツ人口の増加に努めていく。</p> <p>各種団体と連携しスポーツ指導者の養成と資質向上を図るため、研修会・講習会への派遣を継続していく。</p> <p>町内のスポーツ振興を図るため、各種団体への補助金及び支援を継続していく。</p>	<p>B</p> <p>B</p> <p>B</p>

平成 29 年度（平成 28 年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会体育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価																						
<p>4) 施設の管理及び維持</p>	<p>社会体育施設の管理運営は、指定管理者により効率的に行っている。 野球場の散水能力アップのため散水施設工事をを行った。 パークゴルフ場については、歩道の改修とスタート台の更新等を行った。</p> <p>・社会体育関係施設の指定管理状況</p> <table border="0"> <tr> <td>海洋センター(プール)</td> <td>3,608 千円</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td>3,023 千円</td> </tr> <tr> <td>スキー場</td> <td>2,695 千円</td> </tr> <tr> <td>パークゴルフ場</td> <td>6,378 千円</td> </tr> <tr> <td>消費税</td> <td>1,257 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16,961 千円</td> </tr> </table> <p>・改修等工事</p> <table border="0"> <tr> <td>野球場散水工事</td> <td>4,169 千円</td> </tr> <tr> <td>パークゴルフ場歩道改修</td> <td>1,080 千円</td> </tr> <tr> <td>碧水スキー場圧雪車車庫屋根修繕工事</td> <td>1,010 千円</td> </tr> <tr> <td>パークゴルフ場休憩小屋撤去</td> <td>234 千円</td> </tr> </table> <p>・備品購入</p> <table border="0"> <tr> <td>パークゴルフ場パレット式スタート台 (9台)</td> <td>525 千円</td> </tr> </table>	海洋センター(プール)	3,608 千円	野球場	3,023 千円	スキー場	2,695 千円	パークゴルフ場	6,378 千円	消費税	1,257 千円	合計	16,961 千円	野球場散水工事	4,169 千円	パークゴルフ場歩道改修	1,080 千円	碧水スキー場圧雪車車庫屋根修繕工事	1,010 千円	パークゴルフ場休憩小屋撤去	234 千円	パークゴルフ場パレット式スタート台 (9台)	525 千円	<p>老朽化している施設については計画的な改修を行っていく。</p>	<p>B</p>
海洋センター(プール)	3,608 千円																								
野球場	3,023 千円																								
スキー場	2,695 千円																								
パークゴルフ場	6,378 千円																								
消費税	1,257 千円																								
合計	16,961 千円																								
野球場散水工事	4,169 千円																								
パークゴルフ場歩道改修	1,080 千円																								
碧水スキー場圧雪車車庫屋根修繕工事	1,010 千円																								
パークゴルフ場休憩小屋撤去	234 千円																								
パークゴルフ場パレット式スタート台 (9台)	525 千円																								

教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況及び審議件数

北竜町教育委員会の会議は、年10回の定例会及び特に必要と認められた場合に臨時会を開催しております。本年度の臨時会は、1回開催しております。

(開催期間 平成28年4月～平成29年3月)

会 議	年 月 日	報告件数	承認	議案件数	選挙
第 4 回 定 例 会	平成 28 年 4 月 28 日	1	1	4	
第 5 回 定 例 会	平成 28 年 6 月 8 日	1		1	
第 6 回 定 例 会	平成 28 年 7 月 20 日	2			
第 7 回 定 例 会	平成 28 年 8 月 30 日	1		4	
第 1 回 臨 時 会	平成 28 年 10 月 3 日	1			
第 8 回 定 例 会	平成 28 年 10 月 25 日	2		2	
第 9 回 定 例 会	平成 28 年 11 月 28 日	1	1	1	
第 10 回 定 例 会	平成 28 年 12 月 15 日	1		1	
第 1 回 定 例 会	平成 29 年 1 月 31 日	1	1	6	
第 2 回 定 例 会	平成 29 年 2 月 24 日	2	1 (協議1)	2	
第 3 回 定 例 会	平成 29 年 3 月 17 日	1		3	
合 計		14	4 (協議1)	24	

(2) 条例、規則等の制定・改定状況

平成28年度条例、規則等の制定及び一部改正については、規則改正1件、要綱制定1件、要綱改正3件、要項改正1件の計6件となっております。

- ・ 修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要項の一部改正について
(平成28年 4月 1日適用)
- ・ 北竜町通学路安全推進会議設置要綱の制定について
(平成28年11月 1日施行)
- ・ 北竜町立学校管理規則の一部改正について
(平成29年 4月 1日施行)
- ・ 北竜町児童生徒各種検定料助成事業実施要綱の一部改正について
(平成29年 4月 1日施行)
- ・ 北竜町通学路安全推進会議設置要綱の一部改正について
(平成29年 4月 1日施行)
- ・ 北竜町いじめ問題対策連絡協議会設置要綱の一部改正について
(平成29年 4月 1日施行)

(3) 教育委員の活動状況（抜粋）

教育委員会は、定例会や臨時会のほか町内小・中学校の入・卒業式への出席など、各種教育団体の行事への参加や学校訪問などを行っております。

月 日	活 動 内 容	会 場
4 月 1 日	平成28年度教育委員会職員辞令交付式	公民館講堂
4 月 4 日	平成28年度北竜町立小中学校異動教職員辞令交付式	公民館講堂
4 月 4 日	第1回校長・教頭合同会議	公民館講堂
4 月 6 日	平成28年度真竜小学校入学式	真竜小学校
4 月 6 日	平成28年度北竜中学校入学式	北竜中学校
4 月 8 日	北竜町文化連盟総会	公民館和室
4 月 12 日 ～ 15 日	第2回北竜町議会定例会	議 場
4 月 21 日	北空知地区教育支援協議会	深 川 市
4 月 21 日	北空知教育委員会教育長会議	深 川 市
4 月 25 日	定例課長等会議	すこやかセンター
4 月 26 日	平成28年度公立高等学校配置計画地区別検討協議会	深 川 市
4 月 27 日	沼田地区防犯協会連合会総会	沼 田 町
4 月 28 日	地方創生協議会	役場会議室
4 月 28 日	第4回教育委員会定例会	公民館講堂
5 月 6 日	第1回スポーツ推進委員会	公民館講堂
5 月 6 日	第1回社会教育委員会（公民館運営審議会・図書館協議会）	公民館講堂
5 月 11 日	平成28年度北竜町学校教育振興会総会研修会	真竜小学校
5 月 12 日	第45回ひまわり大学入学式	公民館大ホール
5 月 12 日	平成28年度北海道町村教育委員会連合会総会	札 幌 市
5 月 17 日	第4回北竜町議会臨時会	議 場
5 月 17 日	北竜町開拓記念式並びに北竜町表彰条例表彰式	開 拓 記 念 碑 老 人 福 祉 セ ン タ ー
5 月 23 日	定例課長等会議	すこやかセンター
5 月 24 日	空知教育局教育委員会訪問	公民館講堂
5 月 27 日	北竜中学校開校70周年記念陸上記録会	北竜中学校グラウン ド
5 月 28 日	子どもと高齢者ふれあい事業（開講式・播種作業）	公 民 館 ふれあい農園
6 月 5 日	第21回教育長杯パークゴルフ大会	ひまわりPG場
6 月 5 日	真竜小学校大運動会	真竜小学校グラウン ド
6 月 8 日	第5回教育委員会定例会	公民館講堂
6 月 10 日	議会町内行政視察（町内施設）	町 内
6 月 13 日	第5回北竜町議会臨時会	議 場
6 月 14 日	定例課長等会議	すこやかセンター
6 月 21 日	北空知圏学校給食組合教育長会議	深 川 市
6 月 24 日	第2回町内会長会議	役場会議室
6 月 26 日	さっぼろ北竜祭	札 幌 市

月 日	活 動 内 容	会 場
6月29日	深川地区消防組合北竜消防演習	役場駐車場 公民館
7月7日 ～8日	北海道市町村教育委員研修	札幌市
7月13日	第1回空知管内公立小中学校教職員人事推進会議	岩見沢市
7月13日	第2回空知管内市町教育委員会教育長会議	岩見沢市
7月13日	第1回北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会	岩見沢市
7月15日	北竜町交通安全の日町民集会	公民館大ホール
7月15日	第2回北空知圏学校給食組合構成団体教育委員会教育長及び次課長会議	深川市
7月19日	第2回校長・教頭合同会議	公民館講堂
7月20日	第6回教育委員会定例会	公民館講堂
7月21日	第2回公立高等学校配置計画地域別検討協議会	砂川市
7月22日	空知教育局教育行政事務打合せ	教育長室
7月26日	北竜町いじめ問題対策連絡協議会	公民館講堂
7月29日	平成28年度北空知管内市町教育委員研修会	サンフラワーパーク
8月2日	北空知圏学校給食組合教育長会議(視察)	岩見沢市・新十津川町
8月4日	空知校長会主催「空知教育懇談会」	滝川市
8月6日 ～7日	第26回北竜町教育長旗争奪北空知少年野球大会	町営野球場
8月7日	平成29年度北海道・札幌市公立学校職員採用候補者選考第2次検査	岩見沢市
8月9日	北空知教育関係者合同交流会	深川市
8月19日	北竜町戦没者追悼式	公民館大ホール
8月23日	第1回北竜町教育委員会活動評価委員会	公民館講堂
8月28日	第63回町民体育大会	真竜小学校グラウンド
8月29日	臨時空知管内市町教育委員会教育長会議	滝川市
8月29日	平成27年度会計監査委員決算監査理事者報告	町長室
8月30日	第7回教育委員会定例会	公民館講堂
8月31日	第2回社会教育委員会(北竜町図書館協議会)	公民館講堂
9月3日	空知パークゴルフ協会連合PG大会	公民館講堂
9月3日	北竜中学校開校70周年記念学校祭	北竜中学校 体育館
9月5日	第4回北空知圏学校給食組合教育長会議	北空知圏 学校給食センター
9月5日	第2回教育委員会活動評価委員会	公民館講堂
9月5日	第39回町民文化祭第1回実行委員会	公民館和室
9月14日 ～16日	第3回北竜町議会定例会(決算特別委員会)	議場
9月16日	決算特別委員会理事者報告	町長室
9月20日	定例課長等会議	すこやかセンター
9月20日	第5回北空知圏学校給食組合教育長会議	深川市
9月26日	第39回町民文化祭第2回実行委員会	公民館和室
9月28日	第2回北空知圏学校給食組合教育長臨時会議	深川市
9月28日	北空知市町教育長会議	深川市

月 日	活 動 内 容	会 場
10月 3日	第1回教育委員会臨時会	議 場
10月 8日	真竜小学校学習発表会	真竜小学校体育館
10月10日	レッツゴー体育の日PG大会・親子PG大会	ひまわりPG場
10月13日	第45回ひまわりオリンピック	改善センター
10月14日	第2回空知管内公立小中学校人事推進会議	岩見沢市
10月14日	第3回空知管内市町教育委員会教育長会議	岩見沢市
10月14日	北竜町女性連絡協議会連絡委員会議	公民館講堂
10月20日	第6回北竜町議会臨時会	議 場
10月21日	定例課長等会議	すこやかセンター
10月22日	北竜中学校吹奏楽部第25回定期演奏会	北竜中学校体育館
10月24日	第3回校長・教頭合同会議	公民館講堂
10月25日	第8回教育委員会定例会	公民館講堂
10月26日	北空知教育助成団体平成29年度予算要望説明会	公民館講堂
10月27日	北海道町村教育委員会連合会教育長部会研修会	札幌市
11月 2日	コミュニティースクール研修会兼小中連携一貫教育研修会	岩見沢市
11月 2日 ～3日	第39回町民文化祭(芸能発表会・作品展示会)	公 民 館 改善センター
11月 7日	定例課長等会議	すこやかセンター
11月 8日	平成28年度北竜町学校教育振興会研究集会	真竜小学校
11月10日	北空知教育長会議	深川市公民館
11月16日	夢の教室	真竜小学校
11月19日	第51回北竜町PTA連合会研究大会・北竜町家庭教育学級	公民館講堂
11月 20日 ～22日	市町村教育委員会研究協議会	石川県金沢市
11月21日	日本ハムファイターズ「北海道179市町村応援大使」表敬訪問	真竜小学校 北竜中学校・公民館
11月26日	第14回北竜ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会	改善センター
11月27日	第49回全町女性レクリエーション大会	改善センター
11月28日	第7回議会臨時会	議 場
11月28日	第9回教育委員会定例会	公民館講堂
11月30日	平成29年度当初人事に係る教職員人事1次協議	秩父別町
12月 2日	北竜町女性団体連絡協議会年末総会	公民館講堂
12月 4日	第5回ひまわりコーラス定期演奏会(メモリアルコンサート)	公民館大ホール
12月 6日	北空知圏学校給食組合教育長会議	深 川 市
12月10日	オール空知でいじめについて考える教育フォーラム	深 川 市
12月12日	日本ハムファイターズ「アスリート給食」試食会	真竜小学校
12月12日	歌声集会・いじめ根絶集会	北竜中学校体育館
12月12日	第3回町内会長会議	すこやかセンター

月 日	活 動 内 容	会 場
12月 13日	第4回北竜町議会定例会	議 場
12月 15日	第3回社会教育委員会議	公民館講堂
12月 15日	第2回スポーツ推進委員会議	公民館講堂
12月 15日	第10回教育委員会定例会	公民館講堂
12月 17日	第39回北竜町6人制バレーボール大会	改善センター
12月 20日	第4回校長・教頭合同会議	公民館講堂
12月 20日	青少年育成推進会議	公民館講堂
12月 21日	第2回いじめ問題対策連絡協議会	公民館講堂
12月 22日	第4回空知管内市町教育委員会教育長会議	空知合同庁舎
12月 26日	定例課長等会議	すこやかセンター
1月 1日	第34回豊作・交通安全祈願元旦マラソン	真竜神社 公民館講堂
1月 7日	北竜消防出初式	役場駐車場 公 民 館
1月 8日	北竜町成人式	公民館大ホール
1月 12日	議会新年交礼会	サンフラワーパーク
1月 13日	社会福祉協議会新年の集い	福祉センター
1月 14日	子どもと高齢者のふれあい事業（かるた大会と豆まき）	公民館和室
1月 16日	定例課長等会議	すこやかセンター
1月 16日	地方創生策定委員会	すこやかセンター
1月 17日	第1回町内会長会議	すこやかセンター
1月 19日	町内会長・営農組合長合同新年会	サンフラワーパーク
1月 20日	地方創生協議会	役場会議室
1月 22日	第39回北竜ライオンズクラブ杯争奪全町女性ミニバレーボール大会	改善センター
1月 24日 ～25日	第9回B&G全国サミット	笹川記念会館
1月 27日	空知教育局小山局長・平瀬次長訪問	教育長室
1月 30日	北竜町女性連絡協議会総会	公民館講堂
1月 31日	第1回教育委員会定例会	公民館講堂
1月 31日	第2回総合教育会議	公民館講堂
2月 1日	体育協会全町ミニバレーボール大会	改善センター
2月 2日	空知教育局教育委員会第2期訪問	公民館講堂
2月 2日	北竜町交通安全協会定期総会	公民館大ホール
2月 3日	空知教育局針ヶ谷教育支援課長来訪	教育長室
2月 7日 ～8日	第12回空知ゆかりの道職員との交流会	札幌市
2月 10日	北空知広域観光実践プロジェクトモニターツアータ食会	サンフラワーパーク
2月 11日	第51回北竜町民スキー大会	町営スキー場
2月 14日	平成29年度当初人事異動にかかる第二次協議	空知教育局

月 日	活 動 内 容	会 場
2 月 18 日	子どもと高齢者のふれあい事業「元気に外で雪遊び・閉講式」	公民館講堂
2 月 20 日	定例課長等会議	すこやかセンター
2 月 23 日	第 5 回校長・教頭合同会議	公民館講堂
2 月 24 日	第 2 回教育委員会定例会	公民館講堂
2 月 27 日	平成29年第1回北空知圏学校給食組合教育委員会臨時会	北空知圏学校 給食センター
2 月 28 日	北教組空知北支部北竜支会新旧役員挨拶	教育長室
3 月 7 日 ～ 15 日	第 1 回北竜町議会定例会	議 場
3 月 13 日	北竜中学校第70回卒業証書授与式	北竜中学校体育館
3 月 16 日	第45回ひまわり大学卒業式	公民館大ホール

(4) 平成28年度 北竜町教育委員会議案一覧表

会 議 名	開 催 日	開催時間	議 案 番 号	議 件 名
定例第4回	平成28年4月28日	16時00分	報告第5号	教育行政報告について
			議案第13号	修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要項の一部改正について
			議案第14号	平成28年度準要保護児童生徒の認定について
			議案第15号	平成28年度奨学生の選定について
			議案第16号	学校給食における食物アレルギー対応指針について
			承認第1号	北竜町特定事業主行動計画について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第5回	平成28年6月8日	15時30分	報告第6号	教育行政報告について
			議案第17号	平成28年度教育費補正予算(第2号)の要請について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第6回	平成28年7月20日	14時00分	報告第7号	教育行政報告について
			報告第8号	北空知中学校体育連盟体育大会の成績報告について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第7回	平成28年8月30日	16時30分	報告第9号	教育行政報告について
			議案第18号	平成28年度北竜町学校評議員の委嘱について
			議案第19号	北竜町子どもの読書活動推進計画策定の諮問について
			議案第20号	平成28年度全国学力・学習状況調査の公表について
			議案第21号	平成28年度教育費補正予算(第3号)について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
臨時第1回	平成28年10月3日	8時30分	報告第10号	教育長職務代理者の指名について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第8回	平成28年10月25日	8時30分	報告第11号	教育行政報告について
			議案第22号	北竜町通学路安全推進会議設置要綱の制定について
			報告第12号	平成28年度(平成27年度事業対象)教育委員会事務の点検評価報告書について
			報告第13号	平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第9回	平成28年11月28日	16時00分	報告第14号	教育行政報告について
			承認第2号	北竜町子どもの読書活動推進計画策定の答申について
			議案第23号	平成28年度教育費補正予算(第5号)について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第10回	平成28年12月15日	16時00分	報告第15号	教育行政報告について
			議案第24号	平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表について
			そ の 他	各種行事の日程調整について

会 議 名	開 催 日	開催時間	議 案 番 号	議 件 名
定 例 第 1 回	平成29年1月31日	15時00分	報 告 第 1 号	教育行政報告について
			承 認 第 1 号	北竜町公の施設に係る指定管理者の指定について
			議 案 第 1 号	北竜町立学校管理規則の一部改正について
			議 案 第 2 号	北竜町児童生徒各種検定料助成事業実施要綱の一部改正について
			議 案 第 3 号	北竜町通学路安全推進会議設置要綱の一部改正について
			議 案 第 4 号	北竜町いじめ問題対策連絡協議会設置要綱の一部改正について
			議 案 第 5 号	北竜町いじめ防止基本方針の一部改正について
			議 案 第 6 号	北竜町スポーツ賞（奨励賞）表彰の決定について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定 例 第 2 回	平成29年2月24日	16時00分	報 告 第 2 号	教育行政報告について
			報 告 第 3 号	北空知圏学校給食組合について
			協 議 第 1 号	平成29年度教育行政執行方針について
			議 案 第 7 号	平成28年度教育費補正予算（第6号）について
			議 案 第 8 号	平成29年度教育費予算案について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定 例 第 3 回	平成29年3月17日	16時00分	報 告 第 4 号	教育行政報告について
			議 案 第 9 号	平成29年度北竜町学校評議員の委嘱について
			議 案 第 10 号	修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要項の一部改正について
			議 案 第 11 号	北竜町立の小学校・中学校等の事務主幹の命課基準の制定について
			そ の 他	各種行事の日程調整について

平成29年度
(平成28年度事業対象)

生涯学習推進事業・社会教育事業・文化芸術事業
社会体育事業 自己点検・評価一覧表

北竜町教育委員会

平成28年度 北竜町社会教育事業実施内容

生涯学習推進事業

No	事業名	趣旨(平成28年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	生涯学習の推進	生涯学習が設置され、生涯学習の町づくりへの推進について基本的な方向が示されています。町民にいつでも、どこでも、なんでも学習のできる環境の整備を図る。	通年		一般			1)各機関で行われている事業・行事の見直し 2)事業・行事の連携に向けての協議	第5次北竜町社会教育中期計画に基づき、生涯学習の推進をはかった。今後も環境整備等を努めていきたい。	1 2 3 ④ 5
2	生涯学習カレンダーの発行	生涯学習を実施している関係機関の活動内容を知らせ、計画的に学習活動に参加する意識を喚起する	年9回発行		一般			町、学校、社会教育団体、農業団体、商工団体等の行事を掲載 第1回 5月2日発行 5月～8月分 第2回 9月1日発行 9月～12月分 第3回 12月26日発行 1月～3月分	町内全戸・事業所等に配布した。事前に町内の各事業を周知することにより、町民へ計画的な事業参加を図ることが出来ている。	1 2 3 ④ 5
3	生涯学習だよりの発行	毎月行われる生涯学習状況を、広く住民に知らせるとともに、参加を促す。	毎月1回発行		一般			毎月1回広報ほくりゅうに掲載し全戸配布	実施した事業の様子や状況などを町民に伝えることが出来る貴重な場となっており、今後も町民に周知を図る。	1 2 3 ④ 5
4	生涯学習振興事業助成	教育振興と住民の生涯学習を推進し、町民の心を健全な発達と明るく豊かな住民生活の形成に寄与する。	通年		一般			生涯学習振興基金の活用 ①文化振興・イベント開催に関する事業 ②スポーツ等に関する事業 ③伝統・文化保存に関する事業 ④人材育成に関する事業 ⑤産業振興に関する事業 ⑥独創的な町づくり事業 ⑦生涯学習振興に関する事業	生涯学習基金の活用 ・職員特別研修分(総務課) ・人材育成事業分(企画振興課) ・職員研修負担金(総務課)等に生涯学習振興基金を活用しました。	1 2 ③ 4 5

社会教育

No	事業名	趣旨(平成28年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	子どもと高齢者のふれあい事業	核家族化が進む中、世代間交流が少なくなっている傾向にあります。子どもたちに高齢者の持っている知識や技術を継承し、子どもたちに心豊かな経験の機会を設ける。	5月～2月 全8回	公民館他	小学生 高齢者	延べ230名	ふれあい事業推進委員 ネイバル深川指導員	①開講式・農園づくり(5/28、39名) ②さくらんぼ狩り(7/2、23名) ③川は友達わんぱく夏まつり参加(7/18、40名) ④工作教室(8/5、19名) ⑤農園収穫祭(9/17、23名) ⑥もちつき体験(12/10、36名) ⑦かるた大会・豆まき(1/14、15名) ⑧元気に雪遊び、開講式(2/18、35名)	今年度は児童が減少している中、延べ230人もの児童が参加してくれました。子どもの休日の居場所づくりと高齢者に対する尊敬の心を養うため、今後も多様な事業を実施を目指します。	1 2 3 ④ 5
2	第45回ひまわり大学	高齢期になってもなお、生き生きと豊かに暮らすことが、高齢化社会における生涯学習のねらいです。学生が社会生活における役割を自覚し、それにより、自ら生きがいや創造性を身に付け、自らの生きがいを創造しながら社会参加を図ることを目的とする。	5月～3月	公民館	高齢者	入学44名 延べ348名	町内外の講師	①入学式(5月) ②講演8回(⑤・⑥・⑧・⑩・⑪・⑫・⑬・⑭) ③見学旅行(7月) ④ひまわりオリオンピック(10月) ⑤卒業式(謝恩会・クラブ発表会)(3月)	今年度は、学生数増加をめざしひまわり長寿会の各種会議に出向き積極的なPRを行った。結果、前年度より6名増の44名に入学頂けた。また、講演内容も生徒参加型より、各種講座の出席者数も前年度より大幅に増加した。次年度も積極的なPRと趣向を凝らした内容で実施する。	1 2 3 ④ 5

平成28年度 北竜町社会教育事業実施内容

No.	事業名	趣旨(平成28年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
3	北海道ジュニアセミナー	中・高校生を対象に、青少年施設を利用して研修を行い、集団生活の中で少年活動に必要な知識技術を習得し、広域的な視点に立った少年活動のリーダー育成を行う。	7/30～8/1	ネイバル砂川	中・高校生	-	北海道教育委員会	道央の中高生が一同に会い開催 ・団体研修 ・フィールドワーク	応募なし	① 2 3 4 5
4	パソコン教室	今や欠くことのできないパソコンの知識と技術を身につけ、その機能を活用し生活をより豊かで効果的なものとする。	12月	中学校コンピュータ室	一般	-		①パソコンの基本操作 ②文字入力 ③ワープロソフトの基本操作 ④表計算ソフトの基本操作 ⑤インターネット	実施無し	① 2 3 4 5
5	読み聞かせ教室	幼少期から図書に感心を持ってもらうため、未就学児を対象とした、絵本などの読み聞かせ活動が大切である。また、親子のふれあい、子どもの情緒教育など家庭教育の観点からも絵本をとおして母親を対象に技術を習得してもらう。	3月23日	図書館	未就学児・保護者	11名 保護者5名	子育て支援センター 大友摩子氏	家庭教育を兼ねて幼児に合わせた絵本の選び方、読み聞かせ方法などを講習	例年に比べ参加者が減ったが、幼少期の子を持つ親に、絵本の選び方や、講師の持つ読み聞かせの技術を継承することのできる貴重な場となっており、有意義な事業となっている。	1 2 ③ 4 5
6	北空知シニアリーダー研修会 " ステップアップ研修会	北空知に住む、中・高校生が集まり交流を図るとともに、将来の青年リーダー的存在として必要な技術の習得、国際文化を学ぶことにより実践力を高める。	12/28～28 3/27～29	ネイバル深川	中・高校生	6名 (北竜町から) 5名 (北竜町から)	北空知社会教育関係職員・大学生	交流交換会、レクリエーション、グループワーク等のプログラムを通して研修を行う。	他市町の子供と交流する場を設けることにより、規則正しい生活と協調性を身に養うことが出来た。北竜町からは述べ11人の参加を頂いた。今後中学校と連携を図り、多くの参加を頂きたい。	1 2 ③ 4 5
7	成人式	成人となったことを自覚し、社会人としての責任ある行動をしようとする新成人を祝福し激励する。	1/8	公民館	新成人等	対象成人者 22名 参加成人数 19名		式典、交流会	式典は、来賓12名の参加を頂き厳粛に開催された。交流会では、今城恩師による「18年後の自分へ」と題し、中学3年時に自分へ宛てて書いた手紙の配布や朗読を実施した。例年どおり、北竜太鼓、ノースドラゴンにもヒーローショーを披露して頂き会場を盛り上げて	1 2 3 ④ 5
8	洋裁教室	町内の成人女性を対象に、町内の指導者から洋裁の基本技術を学び家庭で役立てたり趣味づくりとして学ぶ	1/20 1/27 2/3	公民館	女性	延べ27名	目黒玲子氏	洋裁教室	講師の丁寧な指導により、古着を使った洋服作りを実施した。和やかな雰囲気でも、受講者それぞれが完成に向けて取り組んだ。	1 2 3 ④ 5
9	家庭教育学級	家庭と学校の相互理解と連携を図り、子どもに対する教育的役割を認識し、機能を十分に発揮できるよう学習機会を提供して家庭教育の振興を図る。	11/19	公民館	PTA会員 一般町民	67名	旭川市立病院 精神科診療部長 武井 明氏	講演会を住民課のマンタヘルルス講座とPTA研修会を合わせて実施した。 演題「思春期の子どものビヨーンな気持ちのケア」	今後もPTA連合会への活動支援を行う。	1 2 3 ④ 5
10	クッキング教室「レディーススクール」	家庭で役立つ健康づくりの知識や料理のレシピ等を学ぶと共に仲間づくりを行うきっかけをつくり社会参加を促す。	2/24 2/28	公民館	一般	延べ19名	地域おこし協力隊 豊田美穂氏	料理教室	今年度は、本町の安心で安全な素材をふんだんに使った簡単料理をテーマとした。参加者からは、味・手軽さを誉めてとても好評だった。	1 2 3 ④ 5

平成28年度 北竜町社会教育事業実施内容

No.	事業名	趣旨(平成28年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
11	生きがいセミナー	高齢者が生きがいを持ち、社会参加をし活躍できるよう、いろいろな知識や技術を身につけることにより、家庭や地域での役割が充たされ、高齢者の生きがいが増される。	2/21 3/2 3/9	公民館	高齢者	延べ43名	におん教誨舎 楽学院講師 河岸利喜男氏	カラオケ教室	今年度も、吾妻市在住の河岸利喜男氏に講師を依頼し開催した。 河岸氏の講師派遣には、人気とわかりやすい指導により生徒の評価が高いため、今回で2回目となる。しかし、事業の継続にあたっては、高齢の河岸氏に代わる講師の選定が今後の課題である。	1 2 3 ④ 5
12	パソコンヘルプデスク	パソコンの知識と技術を身近なものにするため、日頃の疑問に答える場を提供する。	通年	公民館	一般	-	教育委員会及び 地域指導者	①パソコンの基本操作 ②文字入力 ③ワープロソフトの基本操作 ④表計算ソフトの基本操作 ⑤インターネット	4名PCの不具合の治し方と動画の作成とDVDの作成方法やデータの交換方法についてであった。	① 2 3 4 5
13	学校開放事業	町民の学習活動及びコミュニティづくりの場として、学校施設を町民の利用に供する。	通年	小・中学校	一般	-		パソコン教室、スポーツ教室	実施無し	① 2 3 4 5
14	各種指導者育成講座	北海道教育庁等が主催する各種指導者育成事業に、自ら参加を希望する人に助成を行い、生涯学習振興のために指導者を育成し人材活用を図る。	通年		一般	-			実施無し	① 2 3 4 5
15	子ども会育成連絡協議会	青少年の心身共に健全な育成を図るため、町内会の子ども会により構成。	通年	改善センター 公民館他	成人・小中学生	延べ71名	ふれあい事業推進委員 商工青年部 北空知教委職員 等	・わんぱく夏祭りへの参加(7/18、40名) ・子ども会リーダーキャンプ(8/8～9、9名) ・かるた大会の実施(1/14、15名) ・リーダー育成講習会の実施(3/28～29、5名)	参加者を増やすため、各スポーツ少年団に事業実施日の活動時間をずらしてもらい配員を限り、前年度を上回る、たくさんの参加となった。今後は、チラシ等の作成にあたっては、参加者が増える様な工夫を要し図って参りたい。	1 2 3 ④ 5
16	英会話教室	英文化にふれる機会の少ない本町において、英語の楽しさを学ぶことを目的として簡単な女性専門の英会話教室を実施する。	2/15 2/22 2/24	公民館	成人	延べ14名	町内在住ALT トリアノ・ジョー ル・カバリア氏	・自己紹介の作成 ・空港での英会話 ・英単語クイズ	昨年度まで女性教室として開講し、参加者が少なかったため、今年度は一般教室として開講した。しかし、参加者は女性のみで参加者数も例年並みとなった。教室の内容は、講師であるセル氏の指導により良い雰囲気の中、実施することが出来た。	1 2 ③ 4 5
17	子ども朝活体験事業	子どもの生活リズムが乱れがちな長期休業中における午前中の望ましい生活習慣の定着を目的に、学習や運動、体験活動等を企画し、実施する。	夏休み (8/1～5) 冬休み (1/13～14)	公民館	小学生	延べ145名	教育委員会 ふれあい事業推進委員ほか	・ラジオ体操 ・水泳教室・水中レクリエーション大会 ・工作教室 ・体験学習 ・生活リズムチャレンジシート(学校で実施)	小学生の長期休業期間中における生活習慣の定着をめざし、夏・冬休みに他の事業との共同開催を含め計7日間のプログラムを実施した。結果、子どもの生活習慣の見直しは勿論の事、「運動」学習「体験」の3つのプログラムを実施した。	1 2 ③ 4 5
18	地域教育力・体験活動推進協議会	青少年の週末・放課後活動、ボランティア活動推進のため、各学校、関係団体により構成	通年	公民館	成人			・週末・放課後活動の支援 ・ボランティア活動の支援	子どもと高齢者のふれあい事業や、学校が主体となって活動している。	1 2 ③ 4 5

平成28年度 北竜町社会教育事業実施内容

No	事業名	趣旨(平成28年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
19	女性連絡協議会	町内女性活性化のため、各町内会代表により構成。	通年	公民館	成人	・一般町民 ・町内女性		・ 町民文化祭チャリティーバザー実施 ・ 全町女性レクリエーション大会	参加者が減少している中で、女性協働委員の協力のもと年間計画計画2事業を実施した。	1 2 ③ 4 5
20	子ども見守りサポーター	地域の住民や団体の参画で子どもたちを犯罪や交通事故から守り、健やかな成長に寄与することを目的とする。	通年	町内一円	成人	登録者 100名		・ 登下校時等の見守り、防犯パトロール及び交通安全啓発 ・ 情報交換	サポーター登録者数の減少により従来同様の活動が困難な状況になってきており、新しいサポーター登録者の募集を行い、引き継ぎ活動を進める必要がある。	1 2 ③ 4 5
21	学校支援地域本部事業	学校と地域住民が連携し、教育機能が十分発揮できるよう人材バンクをつくり学習支援や環境整備など支援する体制を強化する。	通年	小学校 中学校	成人	人材バンク登録 31個人・団体		・ 学習支援活動(スキー、習字の授業支援) ・ 部活動(野球、バレーボール等) ・ 登下校安全指導(見守りサポーター等) ・ 学校環境整備(庭木の剪定、花壇整備等) ・ 学校行事支援(運動会、学芸会の支援)	小中学校及びPTAと連携を図り、登下校時の見守り活動、学校環境整備を行った。今後も活動支援を行う。	1 2 ③ 4 5

文化芸術

No	事業名	趣旨(平成28年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	ひまわりボランティア(一人一能制度)	地域社会の中で様々な技術を有する人を学習ボランティアとして活用し、生きがいを持って共に、学習を通じて人々が運営感や町づくりなどの意識を育てる。	通年		一般			「他薦」自薦により登録。 住民ニーズに応じた登録台帳の作成、公民館講座、地域づくり講座などで活用を図る。	社会教育・社会体育事業等の指導をいただいている。	1 ② 3 4 5
2	町民映画会(親子映画鑑賞会)	一つの作品を多くの人が同時に鑑賞し感動を共有することは意義があることである。ビデオ化されていない優れた映画の鑑賞機会を設け、町民の文化振興を図る。	11/2	改善センター	一般	約100名 こども60名 大人40名		町民文化祭の初日に合わせ、親子で楽しめる映画鑑賞を行う。	子どもたちに大人気のトムとジェリーシリーズから「バスバリエーション」を上映した。本編70分の映画とあっており、子どもたちの集中力が切れることなく無事終了した。	1 2 3 ④ 5
3	第39回町民文化祭	日頃の文化サークルの活動の発表の場として、また町民の文化に対する意識の高揚を図る場として実行委員会をサポートする。	11/2 ~11/3	公民館・改善センター	一般	延べ700人		・ 芸能発表 12団体 164名 ・ 作品展示 20団体 300名 個人 5名 ・ チャリティーバザーの実施	日頃の稽古や練習、作品づくりの発表の場として重要な行事となった。芸能発表発表者数が減少してきている。	1 2 ③ 4 5
4	芸術鑑賞の旅	芸術・文化の知識を高めるために、優れた芸術に接する機会を設け、自主的文化的活動の促進を図る。	10/23	北海道四季劇場	一般	4名		1) 北海道四季劇場にてミュージカル鑑賞 The Broadway Musical Wicked(ウイキッド) 2) 町スクールバス利用	鑑賞演目のウイキッドの公演が打ち切りになるというところで、事業実施を早めて開催した。参加者数が少なかったことから児童・生徒芸術鑑賞の旅とコラボ開催した。	1 2 ③ 4 5
5	児童・生徒芸術鑑賞の旅	芸術文化に触れる機会の少ない児童・生徒に対し、優れた芸術に接する機会を提供することを図る。	1/17	北海道四季劇場	小学生~中学生	児童12名 生徒3名		3) 一般チケットは個人負担 児童・生徒チケット代は町負担	児童・生徒らは、普段見ることの出来ないミュージカルを鑑賞でき満足の様子であった。後日感想文を提出してもらい、数名分を広報に掲載した。	1 2 ③ 4 5

平成28年度 北竜町社会体育事業実施内容

社会体育

No.	事業名	趣旨(27年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	キッズエアロビクス	近年、子供達の運動能力の低下等が問題視されている。それらを改善するために幼児期よりしっかりと運動をする癖により、運動神経の基礎をつづけていくことを助長する。また、集団で行うことにより協調性などの精神面の成長も助長する。	4/15 5/13 6/17 10/21 全4回	和保育園	保育園児 幼児と その親	延べ107名	パーソナルトレーナー 旭川市 山田 直代氏 子育て支援 センター職員	和保育所において保育園児と子育て支援センター主管による「ピカピカキッズ」事業参加親子を対象とした運動教室。キッズエアロビクス①②③④	全4回中3回が終了。園児達は、元気に楽しみながら終始集中して参加してくれ、充実した内容で実施が出来ている。また、一般の参加親子も園児たちと交わり、一緒に楽しみながら参加することが出来た。	1 2 3 ④ 5
			第16回町長杯町民 パークゴルフ大会	5/29	ひまわり パーク ゴルフ場	成人	37名	教委職員	各大会とも4コース36ホールによる、ストロークプレー、男女別個人戦にて実施。 ◎教育長杯 ・団体戦杯を設ける (商工青年部・農協青年部・役員職員等) ・個人戦では、一般の方と混じり、各青年層と交流し、大会を実施。	全町民が参加対象の大会だが、例年、参加者の固定化が顕著となっており、ことより、教育長杯で年層16名に団体戦杯を設け参加して頂きたい。個人戦では、各組に入ってもらい、年配の方と交流をし、和、健康づくりの場として継続的に実施していくために、誰もが参加しやすい体制づくりや町民に一層浸透するための事業充実させたい。
3	フットパス	初夏の風景を堪能しながら、散策路をウォーキングすることで、日頃の運動不足の解消と健康意識の高揚、健康づくりの習慣化を図る。 秋の紅葉を堪能しながら、散策路をウォーキングすることで、日頃の運動不足の解消と健康意識の高揚、健康づくりの習慣化を図る。	6/18	町内	小・中学生 成人	43名	教育委員会	サンアラワパーク北竜温泉から眺望の丘を縫い、湖を生かきがいセンターまでを往復するコース(約8km)	みのり、北竜のオープンに合わせた実施、北竜メッツの子どもたち参加にぎやかな事業となった。参加者数も定着してきており、今後コースを選定しながら実施する。	1 2 ③ 4 5
			10/1	海 洋 センター プール	保育園児	延べ35人	B&G77 イストラカ 藤信清彦氏	和保育所園児向けにアクアリスム運動を用いて、レクリエーション運動を実施。	新米察りの開催と学習発表の日程が重なり、同日開催が出来なかった。少年回の試合などがあり児童参加も1名と少なかった。	1 2 3 4 ⑤
5	初心者水泳教室	水中ゲームなど水と親しむことにより、幼児期より水運動の関心を高め、水の楽しみや水難事故の防止を図り、かつ、心の発育や健康、体力づくりの推進を図る。	7/7 7/13 7/28 全3回	海 洋 センター プール	小学生 低学年	延べ89名	B&G77 イストラカ 藤信清彦氏	今年度6回の事業実施を計画したが、天候が悪い日と重なりの実施となっていた。少ない回数ではあったが、楽しみながら、顔を付けたり、浮いてみたりと水に親しみ、泳ぐためのフンステップを踏んだ。水遊びを通して、知らず知らずの内心臓機能を高める運動要素を取り入れ、体力づくりの推進を図ることができた。	今年度より回数を6回に増やし実施。顔を水につけられない児童に指導を行った。参加者は、水に親しみ、見違えるほど上達した。泳ぎの楽しさを知ってもらうことが出来た。	1 2 3 ④ 5
			7/25 7/26 7/27 8/1 8/2 8/3 午前・午後	海 洋 センター プール	小学生 高学年	延べ84名	B&G77 イストラカ 藤信清彦氏	対象が高学年であるため、技術の向上を突き指す。 (小学3年生以上)	対象が高学年であるため、技術の向上を突き指す。 (小学3年生以上)	1 2 3 ④ 5

平成28年度 北竜町社会体育事業実施内容

No.	事業名	趣旨(28年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
6	水中レクリエーション大会	水中ゲームなど水と親しむことにより、海洋性スポーツへの関心を高めるとともに、健康づくりや体力づくりの推進を図る。	8/4	海洋センタープール	小学生	37名	B&G77 イストラック 藤信清彦氏	プール周辺のゴミ拾いをした後、数種類のレクリエーション競技を実施。	全学年が楽しめる内容を実施し、参加者から笑顔が見られ、充実した内容で開催が出来た。	1 2 3 ④ 5
7	第26回北竜町教育長旗争奪北空知少年野球大会	少年が野球を通して技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な少年の育成を図る。	8/6 ～ 8/7	町営野球場	小学生	8チーム	深川地区軟式 野球連盟審判団	北空知各野球スポーツ少年団チームを招いて大会を実施。 トーナメント方式による対戦。	天候にも恵まれ、後援会の協力のもと、白熱した試合に歓声が上がり、盛会の内に終了が出来た。開催にあたり、一部の参加チームは別大会の日程と重複していたが、抽籤後に試合開始時間を一部変更し実施した。	1 2 3 4 ⑤
8	B & G 海洋レクリエーション体験	子ども達が普段体験する機会のない「海洋性レクリエーション」体験を通して、水遊びの楽しさを感受させ、水難事故の防止を図り、子どもが成長する過程で必要な体験の一助とし、また、集団活動での決まりや礼節、道徳心を学ぶことにより、社会性を習得させ、豊かな人間性の育成を図る。	8/9	小平町 B&G海洋センター	小学生 高学年	11名	海洋センター職員 北竜町B&G海洋センター指導者 藤信清彦氏 教委職員	○ カヌー・ローボート教室 ○ 礼節や集団行動の指導 ○ 洗淨・格納 ○ 海洋性レクリエーション体験 ※ 子ども会リーダー・キャンプ事業行程プログラムの一つとして実施。	小平町海洋センターで実施、子ども会リーダー・キャンプ事業と合同で開催した。子ども達はカヌーや三ツトなど、水遊びの楽しさや水難事故の防止、普段出来ない貴重な体験が図られたものと考える。また、参加者からも好評であった。来年度も実施していきたい。	1 2 3 4 ⑤
9	バースポールフェスティバル	少年が野球を通して技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な少年の育成を図る。	8月下旬 ～ 9月上旬	町営野球場	小学生 中学生 成人		ホランテラスクラブ	ナイターリーグの開催。	今年度未開催	① 2 3 4 5
10	各少年団交流試合	深川管内の普及対戦する機会のない野球・バレーボール少年団チームとの親睦と交流により、心身の育成と社会性や豊かな人間形成の育成、技術向上に努める。	7/26 1/28	留萌市 岩見沢市	野球 スポーツ少年団 バレーボール少年団	4チーム 3チーム	少年団指導者外	深川管内の野球・バレーボール少年団チームに訪問し、交流試合を実施。	留萌市の朋友スポーツ少年団と交流試合を行った。普段試合する機会が少ないチームとの交流が図られた。 岩見沢市日の出スポーツ少年団と交流試合を行った。今年度全道大会出場などが多く、交流事業実施が冬期間となってしまった。陸部や車の移動を伴う裏から、早めの事業実施が望まれる。	1 2 3 ④ 5
11	親子パークゴルフ教室	コミュニケーションを通して広く親しまれてきたパークゴルフを少年たちにも広め、自主性、社会性を培うとともに、パークゴルフを通してスポーツの振興を図る。	10/10	ひまわりパークゴルフ場	小学生 中学生 その親	児童15名 生徒3名 保護者10名	空知教育局 教委職員	現地集合→開講式→PG場でのマナーについて→基本技能習得(スイング等)→親子PG大会 参加者全員に昼食のサービス。 「体験の風をおこそう」運動推進協議会の協力を頂き、親子PG教室終了後に3大会を協催し、各大会ごとに賞状・メダルの授与を実施。	天候が悪く寒さに耐えながら開催となった。1年生の参加が多く賑やかに事業を行った。教室ではパークゴルフに親しみを持ってもらえるよう教室を開催した。「体験の風をおこそう」の各大会では普段でできない競技に親子で楽しんでくられ、充実した内容において実施が出来た。	1 2 3 ④ 5
12	レッツゴー体育の日パークゴルフ大会	誰でも気軽にできるパークゴルフを通して、スポーツに対する関心を高め、体力の維持増進とともに健康で明るく豊かな家庭生活の一層の向上を図る。	10/10	ひまわりパークゴルフ場	成人	48名	教委職員	3コース27ホールによるストロークプレー、男女別個人戦にて実施。参加者全員に昼食のサービスを実施。	親子PG教室との併設開催のため、3コースのみで実施。	1 2 3 ④ 5

平成28年度 北竜町社会体育事業実施内容

No	事業名	趣旨(28年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
13	第45回ひまわりオリオンピック (旧老人オリオンピック)	高齢者になると集団で協力して活動する機会が少なくなりがちである。そこで、仲間と目的を持ち気軽に楽しく運動できることがこれからの生活にますます重要になってくる。仲間とともに楽しみ交流を図る。	10/13	改善センター	高齢者	56名	スポーツ推進委員	7種目のレクリエーションと大抽選会	ケガ人もなく終了することができた。今後も内容を見直しながら参加者を増やす工夫が必要である。	1 2 3 ④ 5
14	第14回北竜ライオンズクラブ杯 小学生バレーボール大会	北空知管内の小中学生バレーボールチームの親睦と交流を図り、強健な心身の育成と技術の向上に努める。	11/26	改善センター	小学生	8チーム	各チーム指導者外	深川地区各バレーボールスポーツ少年団チームを招いて大会を実施。	指導者や後援会の協力を頂き、ケガもなく無事に終了することが出来た。北竜ドラゴンキッズは準優勝	1 2 3 4 ⑤
15	第49回全町女性 レクリエーション大会	町内女性性が一堂に会し、相互の親睦と親和を図りレクリエーションで楽しみながら交流を図る。	11/27	改善センター	女性	119名	スポーツ推進委員	6種目のレクリエーションと大抽選会の実施。	参加者も多く賑やかな大会となった。笑顔が溢れ親睦が回られた。	1 2 3 4 ⑤
16	初心者スキー教室	児童数の減少と余暇時間の過ごし方の変化に伴いスキーををする機会が減ってきたように思われる。幼い頃からスキーに親しみ、興味を抱かせることによって、冬の健康づくりとスキー人口の底辺拡大を図る。	1/4 (午前) 1/5 (午前・午後) 全2回	営町スキー場	6歳～8歳までの児童と七の類	延べ38名	スキー指導委員会指導員	○ スキーの履き方、脱ぎ方 ○ スキーを履いての歩行 ○ リフトの乗り方 ○ 滑り方	例年同様に2日間日程にて開催。熱心な指導によりスキーを履いての歩行が不慣れだった子どもマナーマで指導を受け、みるみる上達していった。次年度も指導員の確保を第一に考え、実施していきたい。	1 2 3 4 ⑤
17	第39回ライオンズクラブ杯争奪 全町女性ミニバレーボール大会	気軽にできるミニバレーボールを通して、中高齢者が明るく豊かな生活が送れるよう、体力の維持増進とスポーツへの関心を高める。	1/22	改善センター	女性	8チーム 76名	スポーツ推進委員	参加チームを2クラス(A・B)に分け優勝を争う。	各4チームの2クラスにて開催。今年度は、各チーム人員不足により参加者の確保に苦労している様子であったが、前年同数の参加で開催できた。今年度岩村欠場、三谷復活した。	1 2 3 4 ⑤
18	スポーツ教室	誰もが気軽にできるスポーツとして提供することにより、健康な身体づくりを助長し、あわせて体力向上を図る。	3/3	妹背牛カーリング場	成人	10名	妹背牛カーリング協会	冬場の運動不足の解消を目的とし、誰もが気軽に参加できるような種目の軽運動を実施。	妹背牛町のカーリングホールにて、カーリング教室を実施。隣町で活発に行われているスポーツを体験してもらおうと実施。カーリング場でプログラムされている教室のため取りも良くスムーズに進行した。農業青年塾の会議と日程が重なり、昨年より参加者が少なかった。	1 2 3 4 ⑤
19	三ガ教室	適度な運動を継続して行うことにより冬期間の運動不足解消・体型維持・血行促進といった効果を生み、参加者が健康的で生き生きとした生活が維持できるよう助長する。	2/15 2/22 3/1	公民館	成人	延12名	大矢江利子氏	三ガ教室	参加者は講師の指導により集中して三ガに取り組んでいた。開催時間を午前中に変更し申し込みは増加していたが、体調不良や子どもものの風邪などで当日になりだんかできなかった人が多かった。	1 2 3 ④ 5

平成28年度 北竜町社会体育事業実施内容

No.	事業名	趣旨(28年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
20	教育長杯ゲートボール大会	高齢者が気軽にできるゲートボールを通じて、健康で明るく豊かな生活を目指し、スポーツに対する関心を高め体力の増進と地域の仲間づくりを図る。	未実施	ゲートボール場	高齢者				競技者の減少と高齢化により本年度を持って活動を休止した。	① 2 3 4 5
21	スポーツ少年団本部	少年がスポーツを通じて技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な青少年の育成を図る。	通年		2団体		野球 高・井口誠一・北島久男・橋本舞彦・鎌田正志・村川憲太・高橋淳 バレーボール 杉山麗理子・南波美鈴・佐藤幸子	少年団活動への支援。 (野球・バレーボール)	H25より実施している青少年の交流事業においては、野球は留萌市へ、バレーボールは岩見沢市に行き交流試合等を行った。	1 2 3 ④ 5
22	爽やかラジオ体操会	ラジオ体操は何の気兼ねも無く「誰でもできる体操」として一般的に広く知られていることから、早朝のラジオ体操を生活習慣のひとつとして活用してもらい健康増進を図る。	6月13日 ～ 9月16日	公民館前	全町民	延べ1708名	ラジオ体操愛好者	ラジオ体操会への支援。	6月13日～9月16日までの3ヶ月間の雨天を除き、毎日実施(83日)。毎回20名最終日に参加費として、秋物等の配布。(参加者にラジオ体操カードを配布)	1 2 3 4 ⑤

1. 外部評価（活動評価委員）意見総評

1) 学校教育の充実について

- ・児童生徒に「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育むため多くの事業に取り組み実施されている。

全国学力・学習状況調査において、小学校では全教科・中学校では国語Bを除き全国・全道を上回っており評価ができる。

- ・「入学祝金事業」「修学旅行費助成金事業」「給食費の無料化」など新規事業が実施され保護者負担の軽減が図られており、今後も事業を継続していただきたい。

- ・中学校では、世界のひまわり栽培など地域に根ざした活動をし、マスコミなどに取り上げられ、子どもたちの自尊心が養われている。今後も特色ある教育を推進し事業を継続していただきたい。

- ・スクールバスについては、老朽化していることや児童生徒の減少により運行路線の見直しや車種の変更など効率的な運行と通学専用車として運行できるよう努めていただきたい。

2) 生涯学習の推進について

- ・生涯学習の進展は、人づくり・まちづくりの一端を担うことから、多様化する学習ニーズの把握に努め、住民との連携や協働により生涯学習の推進に努めていただきたい。

3) 社会教育の充実について

- ・ひまわり大学等では、少しずつ参加者を増やしているなど、工夫がみられている。

また、地域おこし協力隊員としてスポーツインストラクターの2名が配置がされ、エアロピクス・ノルディックウォーキングやスラックラインなどの定着がされてきております。

これからも団体等の活動に対し支援が図られるよう努めていただき、町民の健康づくりや生きがいのため、今後も事業の充実に努めていただきたい。

4) その他

- ・教育委員会所管施設は、老朽化により、修繕等が必要な箇所が見られるので、計画的な整備に努めていただきたい。